

2. 現在までの研究状況と研究成果

(1) 現在までの研究状況

(図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。様式の改変・追加は不可(以下同様))

- ① これまでの研究の背景、問題点、解決方策、研究目的、研究方法、特色と独創的な点について当該分野の重要文献を挙げて記述してください。
- ② 申請者のこれまでの研究経過及び得られた結果について整理し、①と関連づけて説明してください。以下の「(2)研究成果等」欄に記載した論文等を引用する場合には同欄の番号を記載するとともに、申請者が担当した部分を明らかにして記述してください。

(2) 研究成果等 査読中・投稿中のものも含む

申請書作成要領に別途定める項目(作成要領 8 頁参照)について、申請者が中心的な役割を果たしたもののみ項目に区分して記載してください。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載してください。) 論文数、学会発表等の回数が多くて記載しきれない場合には、主要なものを抜粋し、各項目の最後に「他〇報」等と記載してください。

申請者氏名 _____

3. 派遣先における研究計画等

(1) 研究目的・内容（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください）

- ① 研究目的、研究方法、研究内容、特色と独創的な点について記述してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのかを、具体的に記入してください。
- ③ なお共同研究の場合は、申請者が担当する部分を明らかにしてください。

(2) 外国で研究することの意義（派遣先機関・指導者の選定理由）

- ① 申請者のこれまでの研究と派遣先機関（指導者）の研究との関連性及び受入準備状況について記述してください。（※採用された場合は受入承諾書の提出を求めます。）
- ② 内外の他研究機関（研究者）と派遣先機関（指導者）とを比較し、派遣先での研究に挑戦する必要性や意義について明らかにしてください。（フィールドワーク・調査研究を行う場合、派遣先地域で研究する必要性や意義を中心に述べても構いません。）

申請者氏名